2022年度事業報告

Ⅰ．各事業の活動

1．総務

(1) 会員の状況

（2023年3月31日現在）

		普通会員	特別会員	賛助会員	計
2021年度末会員		6,887	1,739	45	8,671
2022年度	新入会員	189	25	2	216
	退会者（含逝去）	732	118	2	852
差引計（2022年度末会員）		6,344	1,646	45	8,035

(2) 第62回全国大会（6月19日（日）福島）（中止）
(3) 公益社団法人 第11回総会（6月19日（日）東京）、支部総会（34支部）
(4) 公開講演会Web配信（8月24日～9月7日）、支部（42回）
(5) 理事会Web含む（5回）、理事各事業委員会Web（33回）、支部委員会（318回）
(6) 役員選考委員会Web（3回）
(7) 支部運営説明会（中止）、支部長会Web（10月24・26・28日）
(8) 新支部長研修（中止）
(9) 支部との連絡（「友の会だより」の発行12回）
(10) 支部運営に関する相談支援（長野・大阪・奈良・広島・徳島・宮崎）
(11) 新入会員に「定款」「リウマチ手帳」『2020年リウマチ白書』配布
(12) 会員との連絡
(13) ホームページ運用
(14) 関係団体との協働
・日本リウマチ学会JCR2022ハイブリッド（4月24日～26日　神奈川）
2022年度 リウマチ相談員養成研修会Web（12月4日　副会長）
リウマチ診療ガイドラインの改訂 班会議Web（1月14日　副会長）
リウマチ学会 高齢者発症患者治療戦略 班会議Web（1月14日　副会長）
・（公財）日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会（6月）、評議員会他（会長）
・ヨコハマ・ヒューマン＆テクノランド2022（6月）
・（社福）障害関係団体連絡協議会
・（NPO）日本障害者協議会（JD）
・障害者団体定期刊行物協会　理事会 書面審議（事務局長）
・患者の声協議会（「医療基本法制定」に向けて他）
・（公財）共用品推進機構　評議員会 他
・（一財）在宅ケアもの・こと・思い研究所　理事会他
・（公財）日本医療機能評価機構
医療情報事業患者・市民専門部会 Web（会長）
評価事業運営委員会Web（会長）
・（一社）障害者の差別の禁止・解消を推進する全国ネットワーク（JDA）理事会
・難病・慢性疾患全国フォーラム2022（11月12日）
・地域難病団体等加盟（22支部）
・看護学科 講師（群馬・石川・兵庫・鹿児島　各支部長）
・社員研修（製薬企業等）（福島・群馬・鳥取）
・インタビュー（製薬企業）Web（10月20日　副会長）HP配信
・チーム座談会（製薬企業）Web（3月6日　副会長）
・その他
(15) 協和監査法人 高山昌茂公認会計士と公益法人会計について相談・指導
(16) その他
(17) 援助金（敬称略）

（公財）日本リウマチ財団	700,000円
静岡県	904,000円
石川県	250,000円
埼玉県	160,000円
岡山県	100,000円

福島県共同募金会	130,000 円
岡山県 NHK 歳末助け合い募金	100,000 円
鹿児島県身体障害者福祉協会	156,000 円
北海道難病団体連絡協議会	492,289 円
岐阜県難病団体連絡協議会	208,300 円
群馬県難病団体連絡協議会	150,570 円
茨城県難病団体連絡協議会	125,000 円
茨城新聞文化福祉事業団	100,000 円
その他の援助金	531,000 円
総計	4,107,159 円

⒅ 寄付金（敬称略）

匿名	1,000,000 円
房間美恵	200,000 円
中外製薬株式会社	200,000 円
城南地区リウマチ研究会	131,530 円
その他の方々	1,026,203 円
総計	2,557,733 円

2．出版事業

(1) 『流』の発行

367 号　特集「関節リウマチ診療ガイドライン 2020 年」
　　第 62 回全国大会のお知らせ
368 号　第 11 回総会議案書
369 号　特集「関節リウマチの検査」
　　ふろく：第 11 回総会次第
370 号　特集「関節リウマチ公開講演会（Web 配信）」
　　特集「リウマチ患者と災害」
371 号　特別会員名簿
372 号　特集「リウマチ医療の変遷」
373 号　リウマチ手帳

(2) 支部報の発行（89 回）

(3) その他

3．社会活動事業

(1) 内閣府・厚生労働省等への働きかけ

・「リウマチ患者の願い」
　原因解明の研究の推進
　チーム医療の推進
　リハビリテーションの充実
　医療連携の推進
　医療費の負担軽減
　制度等の充実
　就労支援 他
・医療基本法の制定
・その他

(2) 医療基本法制定への働きかけ

(3) 支部を中心とする地方自治体等への働きかけ

・都道府県・政令市等への要望書提出（35 回）
・ヘルパー研修、ケアマネージャー研修、看護・福祉・教育の場で「リウマチ患者」の立場で講演（５回）
・『2020 年リウマチ白書』を基に患者の実態の理解を医療・保健福祉の場へ働きかける（全国都道府県・政令市等へ全支部）
・地域保健福祉計画等への参加（岐阜・鳥取・鹿児島）

(4) 啓発活動

・ホームページの運用
・資料配布
　リウマチグリーンバッジ・ポスター・チラシ・入会案内
・2022 年度発行『流』等配布（全国主要図書館、関係機関等）
・写真パネル「自立と社会参加を目指して」展示（10 回）
・（一社）日本リウマチ学会・（公財）日本リウマチ財団・関係機関等との協働
・マスコミなどによるリウマチの啓発
・その他

(5) 国際交流の推進
(6) 後援名義承認
2022年4月1日～2023年3月31日
・第66回日本リウマチ学会 市民公開講座(web)(5月13日～6月10日)
・日本リウマチ財団「令和4年度“リウマチ月間”」運動実施（6月1日～6月30日）
・静岡リウマチネットワーク「令和4年度第1回市民公開講座(静岡 5月)」
・市民公開講座（北海道 10月）
(7) その他

4．自助具・図書事業

(1) 日常生活のためのユニバーサルデザイン用品の紹介
(2) 『流』自助具を紹介
(3) 自助具等の研究・開発への協力
(4) 「展示用自助具」の展示（9回）
(5) 既刊『流』「リウマチ手帳」等の頒布
(6) 「リウマチ体操」DVD配布
(7) その他

5．相談事業

(1) 療養講演会・相談会の実施
公開講演会（43回）
(2) 医療相談事業の実施
専門医による電話医療相談（11回）
(3) 電話等による療養生活相談（2600件）
(4) その他

6．支部活動助成事業

(1) 支部運営費（35支部）・周年支部助成（7支部）
(2) 公開療養医療講演会・相談会講師謝金助成、講演会会場費助成
(3) 写真展・自助具展資料物品送料助成
(4) 支部運営説明会（中止）
(5) 支部長会Web（10月24日・26日・28日）
・新支部長研修（中止）
(6) 療養医療講演会・相談会（42回）・写真展（10回）・自助具展（9回）
(7) 支部活動支援
・「友の会だより」の発行（12回）等
・本部ホームページへ支部公開講演会等の掲載
(8) 『流』他資料・寄贈品の配布
(9) その他

Ⅱ．創立60周年記念事業

「60年のあゆみ」作成継続